

広がっています！ 子育ての「輪」

～親学プログラム 大田市の取り組み～

大田市教育委員会生涯学習課
派遣社会教育主事 吉田茂延
社会教育指導員 幸増千世



島根の「親学プログラム」とは

「親としての役割や、子どもとのかかわり方の気づきを促すために活用する学習プログラム」



島根県立東部・西部社会教育研修センター
開発・普及

親学ファシリテーターによるプログラムの実施

①アイスブレイク

☆話しやすい雰囲気づくり

②ワークショップ

☆グループの活動状況の把握と助言

③ふり返りと分かち合い

☆参加者の気づきの整理

④アドバイスタイム

☆学習のポイントの整理

親学プログラムファシリテーターの養成と派遣

～平成24年

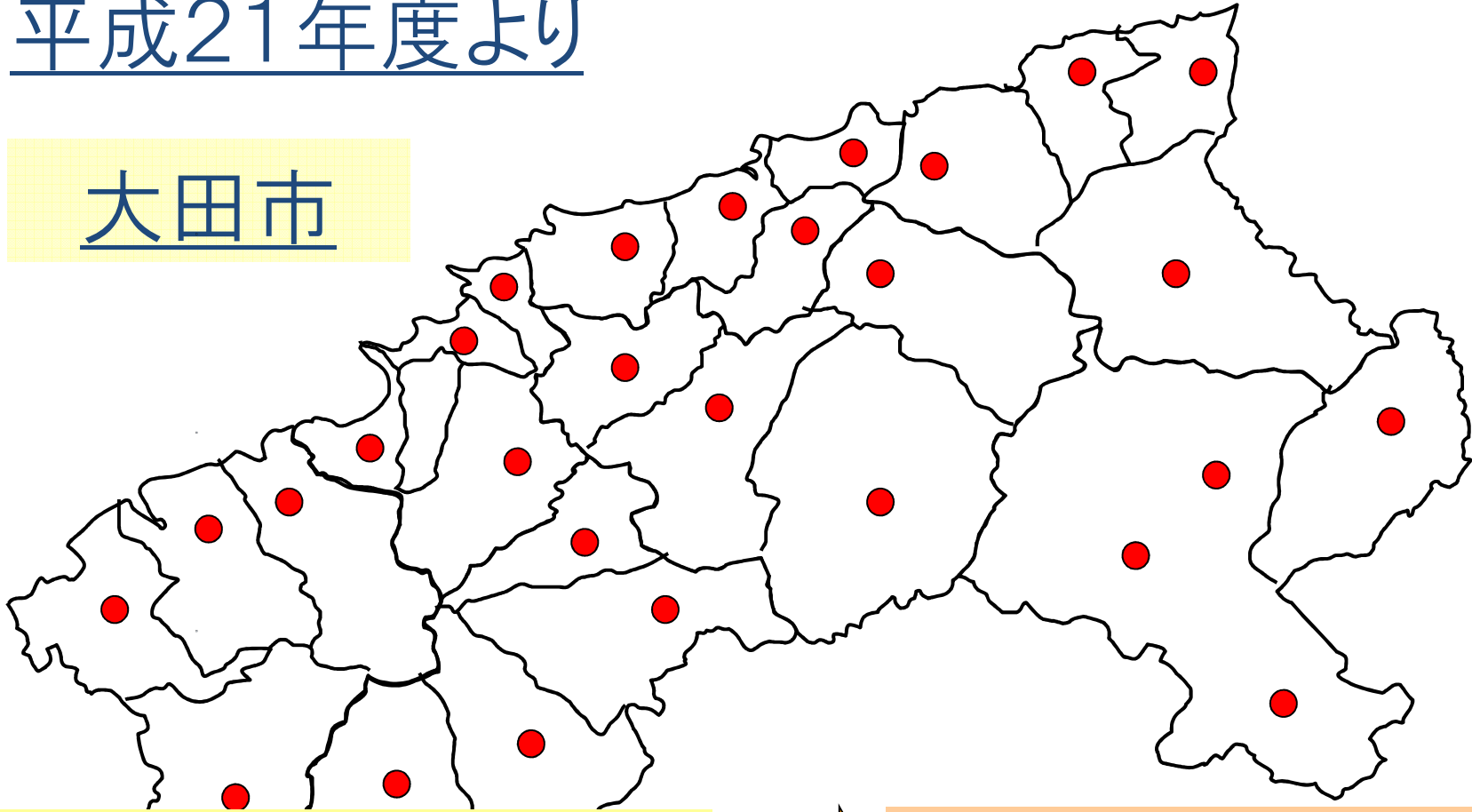
島根県立東部・西部社会教育研修センターで養成講座・フォローアップ講座を実施するとともに、派遣依頼の取りまとめも行う



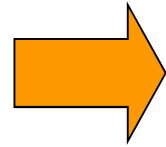
平成25年～ 県ではなく各市町村で対応

平成21年度より

大田市



それまでの公民館

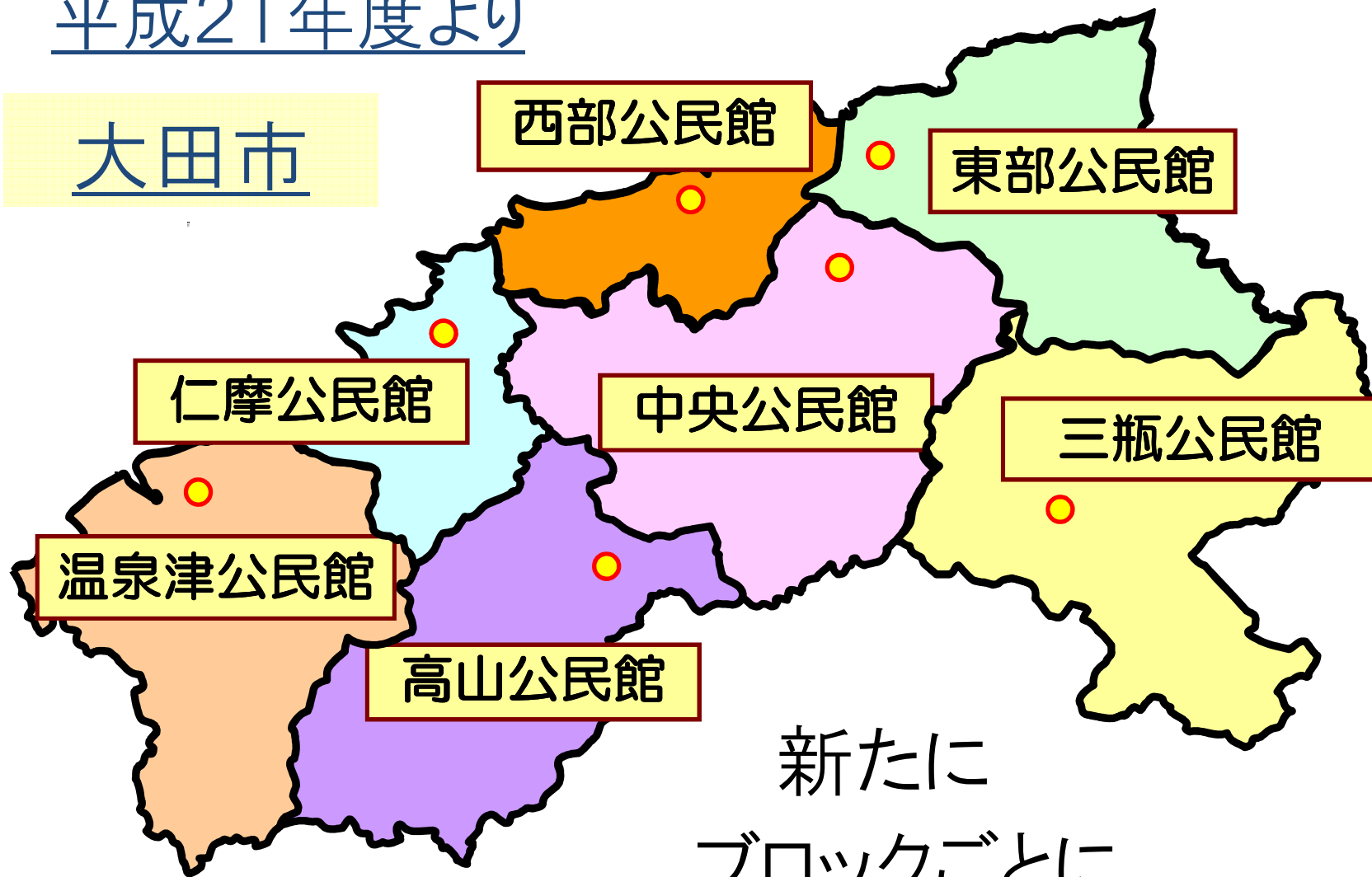


市長部局に移管

「まちづくりセンター」へ

平成21年度より

大田市



新たに
ブロックごとに

公民館(7館)

(教育委員会所管)

を設置

大田市の親学ファシリテーター

- 公民館主事6名 → 今年度中に7名に(予定)
※公民館主事が親学ファシリテーターになる場合は職務扱いとなる
- まちセン職員2名
- 保育士2名
- 社会教育指導員1名
- 一般2名

大田市の親学講座 実績

平成22年度	6回
平成23年度	17回
平成24年度	22回

12月末現在ですが.....

平成25年度 19回

親学を普及するために

- ① 継続した広報活動
- ② 連携した取組
- ③ チームワーク

① 継続した広報活動

- 情報誌「あそびたいがあ〜」の特集誌面での紹介



市内すべての幼・保育園児、小学校児童、中学校生徒の他、大田・邇摩・島根中央高校、市内各公民館、まちづくりセンター、病院などの公共施設に6200部を配布

- 大田市ホームページでの紹介

②連携した取組



『妊娠期パパママ教室』

市民生活部 健康保険年金課 母子保健係

『あすなる教室』

教育研修センター



『青少年健全育成大会』

保護者・学校関係者・地域の方



連携

少しずつ
少しずつ
親学が広
がって
きている

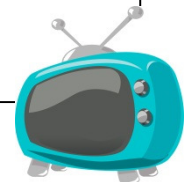
③チームワーク

- 連絡会の開催 … 12名出席(1名欠席)
→ 体制の説明、意見交換

- 研修会への参加呼びかけ
→ フォローアップ研修、養成講座への積極的参加

☆連絡会での意見（抜粋）

- 乳幼児健診、又は就学前に、学校へ保護者が集まる時に「親学」を取り入れては？
（その為には、学校側の協力が不可欠。校長会や教頭会で親学を知ってもらう機会を設けるなど、教育委員会から働きかけることも大切。）
- ハード面の要望として、物品（鉛筆、クリップボード、マジック等）を最低限度揃えて欲しい。
- 親学の講座をしている様子など、見てすぐわかるDVDを作成して学校関係者、サークル、企業へ配ってみては？



さらに親学を普及するために（課題）

- 親学の情報発信を継続し続ける必要がある。
まだまだ認知度は低い。
- 親学の輪を広げるには「大田市の親学ファシリテーター」を養成する必要がある。
- 連絡会を定期的に行い、親学の現状や課題を共有するとともに、意識を高める必要がある。

「親学プログラム」

人と人が優しさでつながり

子育ての輪



広がりますように★

みんなが大好き!!





ご協力 ご清聴

ありがとうございました♪